

2022年1月11日

北星学園大学英文学科卒
英語教員研究協議会(北星英研)
関係者 各位

北星学園大学英文学科卒
英語教員研究協議会(北星英研)
会長 三浦 浩樹
(市立札幌藻岩高等学校教諭)
顧問 江口 均
(北星学園大学文学部准教授)

北星英研 2021 年度研究会のご案内

小寒を過ぎ、寒さも本格的となつてまいりましたが、皆さまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

本研究会は、北星学園大学の卒業生をはじめとした英語教育に携わる先生方のさらなる進歩、発展のための研究・情報提供の場として、皆さまに北海道における「使える英語」教授の牽引役となつていただきたいという願いのもと開催しております。

今年度は、本学卒業生で北海道鹿追高等学校の 俵谷 俊彦 校長をお迎えし、前半は「授業の枠をこえた言語のまなび」と題しての講演、後半は「北星英研のこれから ～あったかいコミュニティへ～」をテーマとして、本学卒業生のパネリスト(大内 詩歩教諭、佐々木 康希教諭、西村 里史教頭、森越 京子短期大学部学部長)と本会顧問(江口 均准教授)が率直に語り合います。加えて、ご参加の皆さまとの意見交換の場を企画いたしますので、下記のとおりご案内申し上げます。今後の授業展開や生徒指導等に活かせる研究会になることを期待しておりますので、時節柄お忙しいとは存じますが、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、本学卒業生に限らず、英語教育に携わる方であればどなたでもご参加いただけますので、皆さまお誘いあわせのうえ、お申込みいただければ幸甚に存じます。

記

1. 開催日時 2022年2月26日(土)13:30~16:30
2. 開催方法 ビデオ会議システム Zoom を利用したオンライン開催
3. プログラム(予定)
 - 13:30~13:40 開会および会長挨拶
 - 13:45~14:30 講演 「授業の枠をこえた言語のまなび」
 - 14:30~14:45 休憩
 - 14:45~16:30 パネルディスカッション 「北星英研のこれから」
4. 参加費 無料
5. 申込方法 **2022年2月20日(日)までに**、以下の申込フォームからお申込みください。
<北星英研 2021 年度研究会 参加申込フォーム>
<https://bit.ly/3so0dBS> *右記 QR コードも利用できます



* 申込フォームにアクセスできない場合は、メールにて、件名を「北星英研 2021 年度研究会参加申込」とし、①お名前(フリガナ)②所属学校等③連絡先電話番号④e-mail アドレスをお知らせください。

* 開催 2 日前(2 月 24 日)までに、お申込み時に登録いただいたメールアドレス宛てに参加に必要な URL 等を送信いたします。

* 異動や転居等がございましたら、申込時に併せてお知らせいただけますと幸いです。

◆講演「授業の枠をこえた言語のまなび」



講師：北海道鹿追高等学校 俵谷 俊彦 校長

概要：

「なぜ、10年間も英語を勉強してきて、話せるようにならないの？」 ---その謎を解明し、英語が使えるようになる学習法・教授法を見出すために、自身を実験台にしながら探究を続けるという俵谷校長。英語教員として20年、指導主事として7年半、管理職として6年半。氏曰く、遂にあるビジョンが見えたとのこと。現在校長という立場でその具現化に取り組む。

<キーワード> Reproduction, Graphic Organizer, Task-based Learning, ICT, Social Identity, Production-based Learning, Language Partner, OODA Loop,

<講師略歴>

俵谷 俊彦(たわらや としひこ)

北海道鹿追高等学校長、全国普通科高等学校長会 北海道理事、北海道高等学校長協会普通部会調査研究委員会主査、元北海道奥尻高等学校長

1988年北星学園大学文学部英文学科卒業後、網走向陽高等学校(1988～1996年)、札幌南陵高等学校(1996～2008年)に勤務。その間、2001年に米国ハイデルバーグ大学大学院教育学修士課程修了後、米国ジョージタウン大学にて英語教授法、言語テスト等の単位を取得(2003年)。Retell活動やGraphic Organizerの活用、Portfolioを活用したライティング指導等を実践した。

2007年北海道高等学校英語教育研究会主催の第1回「授業力向上ワークショップ」の講師を務め、2008年から北海道教育委員会の高等学校指導主事(英語)となり高校教育課や北海道立教育研究所で主に英語教育の充実・改善に取り組んだ。2015年9月に日本海に浮かぶ離島奥尻島の唯一の高等学校である奥尻高等学校に教頭として赴任し、存続のための町立移管の実現後、2016年4月から同校校長として、「まなびじま奥尻プロジェクト」を立ち上げ、同校の魅力化を実現するとともに英語教育の改革にも取り組み、入学者数のV字回復を果たした。2019年4月からは、北海道十勝の連携型中高一貫教育校である北海道鹿追高等学校の校長として赴任、2020年からは北海道教育委員会初の公募校長として同校の魅力化に着手し、地方創生の核となる学び舎「鹿追創生アカデミア」構想を進めている。

◆パネルディスカッション「北星英研のこれから ～あったかいコミュニティへ～」

北星英研(北星学園大学英文学科卒英語教員研究協議会)に期待することは？今後の北星英研の役割は？会員自身で形作るあったかいコミュニティの形とは？これらのテーマについて、江口准教授とともに各年代の卒業生が熱く語り合います。

パネリスト：	大内 詩歩 氏	(札幌市立栄中学校 教諭)
	西村 里史 氏	(市立札幌開成中等教育学校 教頭)
	佐々木 康希 氏	(北海道札幌国際情報高等学校 教諭)
	森越 京子 氏	(北星学園大学短期大学部 学部長)
	江口 均 氏	(北星学園大学文学部 准教授)
モデレータ：	俵谷 俊彦 氏	(北海道鹿追高等学校 校長)

パネリストの皆さん
(一部)



佐々木 康希 氏



西村 里史 氏



森越 京子 氏



江口 均 氏

☆ お申し込み時にご記入いただいた個人情報につきましては、本会運営に関する目的以外での使用はいたしません。また、会員名簿の印刷・配布はしていません。

☆ 北星学園大学英文学科卒英語教員研究協議会(北星英研)は、北星学園大学を卒業された中学校・高等学校教員の皆さま全員が会員対象です。会員からの会費徴収はしていません。

【問合せ先】 北星英研事務局(北星学園大学 社会連携課内)

TEL:011-891-2731(内線 4140)/FAX:011-896-8311/e-mail: renkei@hokusei.ac.jp